



## 平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年7月28日

上場会社名 トーイン株式会社

上場取引所 東

コード番号 7923 URL <http://www.toin.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 CEO兼COO (氏名) 春 公明

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員経営企画統括 (氏名) 坂戸 正朗

TEL 04-7131-2111

四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	2,977	13.9	109	—	98	—	55	—
29年3月期第1四半期	2,613	△7.6	△63	—	△98	—	△69	—

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 256百万円 (—%) 29年3月期第1四半期 △57百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	10.67	—
29年3月期第1四半期	△12.66	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	17,029	8,880	51.9	1,693.31
29年3月期	16,817	8,655	51.2	1,650.60

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 8,837百万円 29年3月期 8,614百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	5.00	—	7.50	12.50
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	5.00	—	10.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	11,600	5.8	100	—	80	—	20	3.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(注)詳細は、添付資料P7「四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	6,377,500 株	29年3月期	6,377,500 株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	1,158,252 株	29年3月期	1,158,252 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	5,219,248 株	29年3月期1Q	5,469,248 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(当四半期連結会計期間における重要な子会社の異動) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や、訪日観光客が再び増加したことなどで緩やかに回復していましたが、米国の経済政策運営や地政学的リスクの高まりなど海外の政治・経済情勢に不安を抱える状況で推移いたしました。

包装資材業界においては、国内の雇用・所得環境は緩やかな回復傾向が続いたものの賃上げ率が企業側の慎重姿勢から前年並みにとどまったことや少子高齢化の進行による将来不安を背景とした節約志向などで個人消費は緩やかな状況で推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループは営業・生産それぞれの組織の目的達成を重視する体制整備を図ってまいりました。その結果、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高は2,977百万円(前年同期比13.9%増)、営業利益は109百万円(前年同期 営業損失63百万円)、経常利益は98百万円(前年同期 経常損失98百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益は55百万円(前年同期 親会社株主に帰属する四半期純損失69百万円)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

#### ①包装資材事業

国内の売上高は、新規取引先開拓や既存客先からの受注拡大に向け、営業体制の強化を図り、当社技術のアピールや企画提案型の営業活動を継続的かつ、きめ細かく実施したことで、化粧品分野の売上が堅調に推移し、食品・日用品・医薬品の分野も底堅く推移いたしました。また、海外においても、特にベトナム現地法人(TOIN VIETNAM CO., LTD.)の売上が引き続き増収基調を維持したことなどにより売上高は2,648百万円(前年同期比13.5%増)となりました。利益面については、ベトナム現地法人(TOIN VIETNAM CO., LTD.)は、売上が増収基調にあり、生産ラインを増設するなど着実に生産性・採算性を向上させつつあるものの、まだ、固定費の回収には至っておりませんが、国内において生産体制の整備や製造部門と製造間接部門が一体となつての生産の効率化・安定化、品質保証の徹底などの諸施策を推進したことにより製造コストが低減し増益となりました。

#### ②精密塗工事業

営業体制の強化や展示会出展によるマーケティング力強化戦略の継続などにより新製品の受注獲得に注力したことで売上高は204百万円(前年同期比41.1%増)となりました。利益面については、売上高の増加や生産技術力の強化などによる生産の効率化などで増益となりました。

#### ③その他事業

受託包装において自動化ラインの製品を受注したものの販促品などの商品販売が前年同期比で減少し、売上高は125百万円(前年同期比7.1%減)となりました。利益面については、主に売上高の減少により減益となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産は17,029百万円となり、前連結会計年度末に比べ212百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が206百万円、有形固定資産が153百万円減少しましたが、受取手形及び売掛金並びに電子記録債権が311百万円、投資有価証券が365百万円増加したことによるものであります。

負債は8,149百万円となり、前連結会計年度末に比べ12百万円減少いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金並びに電子記録債務が95百万円増加しましたが、借入金が160百万円減少したことによるものであります。

純資産は8,880百万円となり、前連結会計年度末に比べ224百万円増加いたしました。これは主に、その他有価証券評価差額金が247百万円増加したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期通期連結業績予想については、平成29年5月12日に公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,403,178	2,196,463
受取手形及び売掛金	2,579,892	2,748,609
電子記録債権	911,364	1,053,657
商品及び製品	391,039	381,541
仕掛品	339,861	349,239
原材料及び貯蔵品	202,218	196,919
その他	304,030	219,528
貸倒引当金	△1,000	△1,000
流動資産合計	7,130,585	7,144,958
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,811,340	1,757,239
機械装置及び運搬具(純額)	2,812,446	2,911,379
土地	2,319,579	2,319,579
その他(純額)	401,620	203,004
有形固定資産合計	7,344,986	7,191,202
無形固定資産	62,426	58,660
投資その他の資産		
投資有価証券	1,873,875	2,239,494
その他	404,711	395,303
投資その他の資産合計	2,278,586	2,634,797
固定資産合計	9,685,998	9,884,660
繰延資産	621	-
資産合計	16,817,205	17,029,619
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,372,767	1,364,180
電子記録債務	1,424,888	1,528,957
短期借入金	350,000	350,000
1年内返済予定の長期借入金	651,000	666,000
未払法人税等	84,179	26,041
賞与引当金	97,000	37,165
その他	887,598	962,643
流動負債合計	4,867,433	4,934,988
固定負債		
長期借入金	2,389,000	2,214,000
退職給付に係る負債	251,293	239,805
役員退職慰労引当金	142,350	146,498
その他	511,273	613,711
固定負債合計	3,293,917	3,214,016
負債合計	8,161,350	8,149,004

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,244,500	2,244,500
資本剰余金	2,901,824	2,901,824
利益剰余金	3,371,453	3,377,792
自己株式	△603,179	△603,179
株主資本合計	7,914,598	7,920,937
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	699,478	947,114
繰延ヘッジ損益	△2,151	△1,967
為替換算調整勘定	124,158	87,301
退職給付に係る調整累計額	△121,174	△115,579
その他の包括利益累計額合計	700,310	916,868
非支配株主持分	40,945	42,808
純資産合計	8,655,855	8,880,615
負債純資産合計	16,817,205	17,029,619

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自平成28年4月1日 至平成28年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自平成29年4月1日 至平成29年6月30日）
売上高	2,613,856	2,977,829
売上原価	2,257,824	2,433,897
売上総利益	356,031	543,931
販売費及び一般管理費	419,543	433,988
営業利益又は営業損失（△）	△63,512	109,942
営業外収益		
受取利息	193	501
受取配当金	16,769	14,424
持分法による投資利益	-	9,559
その他	2,618	1,414
営業外収益合計	19,580	25,900
営業外費用		
支払利息	12,569	12,525
為替差損	40,141	22,445
その他	1,609	2,284
営業外費用合計	54,320	37,256
経常利益又は経常損失（△）	△98,251	98,585
特別利益		
固定資産売却益	8,919	498
受取保険金	55,680	-
特別利益合計	64,600	498
特別損失		
固定資産売却損	392	-
固定資産除却損	24	2,611
役員退職慰労金	2,320	2,528
弔慰金	10,000	-
特別損失合計	12,738	5,140
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△46,389	93,943
法人税、住民税及び事業税	5,196	15,346
法人税等調整額	16,133	21,272
法人税等合計	21,329	36,619
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△67,718	57,324
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,515	1,609
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失（△）	△69,234	55,715

（四半期連結包括利益計算書）  
（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自平成28年4月1日 至平成28年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自平成29年4月1日 至平成29年6月30日）
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△67,718	57,324
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	40,408	247,635
繰延ヘッジ損益	49	184
為替換算調整勘定	△38,006	△53,943
退職給付に係る調整額	7,402	5,594
その他の包括利益合計	9,854	199,471
四半期包括利益	△57,864	256,796
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△57,712	254,933
非支配株主に係る四半期包括利益	△151	1,862

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、当第1四半期連結会計期間より、関連会社であるPrinting Solution Co., Ltd. は重要性が増したため、持分法適用の範囲に含めております。